

榎田 亨樹さん（広島県福山市出身）  
2016年度3次隊 青年海外協力隊  
派遣国：ドミニカ共和国 職種：木工  
2018年4月22日（日）中国新聞 SELECT 掲載



※中国新聞社の許諾を得ています

## 外国人客向け土産開発

カリブ海に浮かぶ  
イスパニョーラ島の  
東部に位置するドミ  
ニカ共和国。広島東  
洋カーブが外国人選  
手の発掘・育成のた  
めアカデミーを設立  
し、日本や米大リー  
グに選手を輩出して  
いる国だ。野球を通  
じてご存じの方も多  
いかもしれない。



土産物になる木製の置物などを作る木工組合のメンバー

同国は急速な経済  
発展をしており、都  
市部では近代化が進

んでいるが、少し離れると庶民生活が見えてくる。至る所にあるのがコルマドだ。日本でいうコンビニのようなもので、ラテンの陽気な音楽がかかる中で、酒を飲みながら陽気におしゃべりをしている。おらかな人が多く、とてもゆっくりと時間が流れる。

私は、同国南西部のバラオナ州にある人口千人程度の小さなラ・リスタ村の木工組合で、国際協力機構（JICA）のボランティアとして、作業環境の改善や外国人観光客にむけた木工製品のお土産の商品開発のサポートをしている。置物やまな板などに加え、ドミノゲームが国民の伝統的な遊びとなっているため、ドミノの牌も作る。

村には、木工業を生業としている方がほとんどだが、若者は都市部に出ていくため高齢化が進んでいる。高品質低価格な輸入品も入ってきて厳しい現状の中、村人はどこか楽観的で、木工機械の音とラテンの音楽が鳴り響いている。

この国での生活も1年2カ月がたった。日本人ならではのアイデアや着眼点を生かし、一歩でもよい方向へむかうよう、帰国まで残り10カ月、悔いのないよう最大限の力を発揮したい。